時事新報定價
時事新報ハ一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價遞送料廣告料ハ左ノ如シ
一枚二錢○一箇月前金五十錢○三箇月前金一圓五十錢○六箇月前金三圓
○一箇年前金六圓
○時事新報社ヨリ直接ニ郵便ニテ遞送スルモノニ限リ右定價ノ外ニ一箇月二十六錢ノ遞送料ヲ申受タシ

時事新報廣告料前金

五號活字ニテ一行廿四字詰	一行ニ付一日限	一行ニ付二日以上六日迄	一行ニ付七日以上十五日迄	一行ニ付十六日以上
自一行至十行	十錢	八錢	七錢	六錢
百十一行至卅行	九錢	七錢	六錢	三厘
三十一行以上	八錢	六錢五厘	五錢八厘五毛	五錢五厘

時事新報

侮る可からず

支那は世界の大國なれども退守鎖國の舊風に安んじて進んで文明の事物を採るの勇氣あれば富源の基立つ可からずとは世人の唱ふる所にして例へば鐵道の如きも曩に先見ある三四の政治家は既に其敷設を急なりとし中央政府に奏請しきるも頑固なる北京諸大臣の堅く執てこれに反對しきるが爲めに其議久しく行はれず特に鐵道は外夷の物なりとして嫌ふもの最も多く、事なきの日は或い便利もあらんなれども一旦外國との戰爭に會して敵の爲めに線路を奪はれなば中國は兵を人に假して自ら其鋒に罹るとある可し斯る危險の外品と移し用ひて社稷の害を貽すが如きい拙策も亦甚しと云ふの議論彼の國廟堂の多數説にして傍より其妄を悟らしむる能はざりしい外人も突止に附しきる次第にして或い又工事の爲めに墳墓を掘すれば靈鬼をして據る所を失はしめ若くは丘陵を壞てば風水その順を亂して災害交々至る可しなどして民間の妄想迷信も甚だしくして鐵道事業の容易に支那に起らざるは世人の期したる所なり又縱令へ因陋なる老政治家の説を破り民間の迷を解いて工事の擧ることあるも線路全成の後、支那の人民は果してこれに乘る可や假りに之を嫌ふの念慮あらずとするも支那の國狀は一種特別にして其國民に旅行の習慣あきと驚くに堪へたり西洋の男子は常に旅行を好んで或は快樂の爲めに或は用務の爲めに出入來運の遑なきのみならず女子と雖も默々家居するを悅ばずして自由に外遊を企つるは男子に讓らず特に內君の外出にい良人必ず伴ふの風俗なれば隨て兒女弟妹同行して家婦人一人の外出ま家を擧げて其遊を與にするは西洋の鐵道に特に乘客の多き原因なれども支那にい斯る風俗なきのみならず婦人恰も幽閉に處せられて外出の自由を得ず男子と雖も多くは閉居と好むの風ありて彼の利の爲めに四方に出る輩は兎も角もなれども苟も中以上、名を鄉黨に知られたる紳士にして容易に其鄉外に遊ぶが如きは絕無と云ふて不可おき次第あれば鐵道の落成後、その乘客の乏しかるべきは豫め觀易に所ありて借乘客乏しければ會社に充分の利益なきは明白なるが故に支那の鐵道は縱令へ首尾よく其工事と成すも永遠維持の術に於て困難なる可しとの説わり以上は久しく支那に在留したる西洋人の考なれば我輩も其説に賛して支那鐵道の經營は或は此の如き者なるべんかと疑て痛に憂ひを懷きたることなり

然るに近來輩は近來見る所の地の中情に明なる人と聞て鐵道事業に於ては[illegible]の成迹と聞して大[illegible]反對の[illegible]あるを發見したりと申すは外ならず即ち支那鐵道の第一紀元とも稱すべき開平鐵道會社が光緒十三年四月朔日より十四年三月晦日（昨年四月廿三日より本年五月十六日）まで一周年間に於てしたる營業の成迹と聞くに既開の線路は唐山より閣庄まで廿八英里三にして一箇年間總線路の收入い旅客賃錢ま於て一萬百五十九兩（一兩は凡我一圓五十四錢）貨物賃錢其外に於て四萬三千八百卅六兩合計五萬三千九百九十五兩にし總費本（一株百兩）に年六分の利子を配當し多分の殘額を後期繰越幷ま賞與等に向けより而して營業費と利益金との割合は凡ろ三と一との比例なれども我輩の見る所を以てするに鐵道の經濟は費用利潤の關係先づ三と二或は折半同數を以て常とする者なるが故に開平鐵道の落成草創未ず不整理を免られざるの今日に多分の營業費を要しきることならんなれば今後の經濟其宜きを得るま於てい假令へ收入は今の儘にて增加せずとするも一方は冗費を省て配當の利益と八分若くは一割に昇すの手段あしと云ふ可らず殊に既開の線路二十八英里の其間は旅客貨物の往來至て少く、專ら開平坑の石炭運送ま依賴して社の經濟を維持したる都合なれども最近の報ま據れば太沽より天津に通ずる三十英里の鐵道は去る七月二十四日を以て竣成し即日橫關車を往復せしめ尙は天津以北は二線に分ち一は山海關に之を伸ばして盛京、吉林の諸州に聯絡と通玄一は通州に續けて北京との交通を便にするの計畫なりと云へり以上山海關幷に通州の兩線路は直隸省中にて交通往來最も繁き地方なれば之に鐵道を布くの利益は彼れ唐山閣庄間の工事に較べて更に又大なること論を俟たざる所にして將ま南方諸省の人口繁く物產豐ゆなるは北方諸省の利益は必ず尋常ならざるもれなる可し

又今日までに落成しきる鐵道工事の模樣と聞くに勾配は至て平坦よして其最も急なる所も尙は百分の一に過ぎず廿八英里間の全高低は其差僅に八十三英尺、線路の屈折亦非常に寬にして甚だしき點と雖も半徑千五百英尺の外に出でず又軌條の重量はヤード四十五封度にして枕木には日本の檜材を用ひ橫關車は「ヨーン インジョーン」形よして使用の石炭は開平の第五號品なりと云ふ就中我輩の感服したるは日本の如く狹軌道を用ひずして本位軌道と稱する歐米普通の制に倣ひ其幅を四英尺八寸にしたると純然たる私立の會社が始めより鐵道事業を擔當して官の保護を求めざりしとの二箇條にして縱令へ會社の計畫は李鴻章の手に成りしにもせよ其組織い組合株式の法なれば利損得失の責任は專ら社の一體に存して他に關係なしとは蓋し商賣の法に叶ひる者と稱して可ならんのみ

官報

○汽車運輸收入　鐵道局及日本鐵道會社に於ける去る七月中並に兩毛鐵道會社に於ける六月一日より七月二十三日に至る運輸收入い左の如し（鐵道局）

鐵道局運輸收入

	旅客賃金	貨物賃金	合計
	圓	圓	圓
東京	九、二五〇・三三、五	二、三三・七三、五	二、〇八七・〇三、〇
橫濱	二、〇八七・〇三、〇	二、〇八七・〇三、〇	四、一七四・〇六、〇
新橋	七、七七〇・三四、五	一、〇四〇・〇八、〇	八、八一〇・四三、五
高崎	一、〇四〇・〇八、〇	一、〇四〇・〇八、〇	二、〇八〇・一六、〇
長野	六、〇七六・〇四三	一、〇四〇・〇八、〇	七、一一六・〇五三
神戸	一、三五〇・二六、五	一、三五〇・二六、五	二、七〇〇・五二、〇
大阪	九、一八〇・一一、〇	九、一八〇・一一、〇	一八、三六〇・二二、〇
敦賀	二、一三〇・四二、〇	二、一三〇・四二、〇	四、二六〇・八四、〇
大垣	九、五六二・〇五〇	九、五六二・〇五〇	一八、一二四・一〇〇
總計	二二、八三三・〇九、〇	二二、八三三・〇九、〇	四〇、一六六・一八、〇

日本鐵道會社運輸收入

	旅客賃金	貨物賃金	合計
	圓	圓	圓
上野前橋間	七五、四〇一・七六	三六、八一三・四六	一一二、二一四・二二
大宮鹽釜間	五、一〇五・〇五	七一二・三一	五、八一七・三六
品川赤羽間			

兩毛鐵道會社運輸收入

	旅客賃金	貨物賃金	合計
	圓	圓	圓
小山足利間	五、一〇五・〇五	七一二・三一	五、八一七・三六

○釜山港赤痢病　同港居留日本人女子一名去月二十七日より赤痢症に罹り目下入院療養中なり但し全く特發症おるを以て他ま傳染の模樣なしと在同港本邦領事館より通報あるより（外務省）

○歐洲諸國人口上の統計　ドクトル　アリスヴクタリー女史の說に據れば歐洲各國中最大の幸福を享有する人民は佛國人にして其原因の重なるものは一家族の人員過多ならざるにあり玆ま女史が引用せる統計を擧ぐんま男子に對する女子の超過數は英國七十五萬人、獨逸百萬人おるま佛國は僅ま九萬二千人に過ぎざるに由り隨て人口に對する結婚の數も亦他の諸國より多し且つ衆人の豫想外に出でたる一事は佛國に於ける私生兒の寡少なること是なり即ち千八百二十五年乃至千八百六十七年間の各國私生兒の平均比例數を列擧すれば佛國七分二厘、宇漏生八分二厘、瑞典一割、墺地利一割一分、巴華里二割二分なりとす但し歐洲諸國中出生數の最少なるも亦佛國にして英國の三十一、獨逸の三十八に對する二十三・八に過ぎず現ま一家族兒童の平均數は英國及蘇斯四人・六、蘇格蘭五人・二五、愛蘭五人・四、獨逸五人おるま佛國にゐりては三人・二の割合なりと之に反し年齡十五歲乃至六十歲に至る者の數に至りては佛國却て他諸國の上位を占めより即ち人口一萬に付き佛蘭西五千三百七十三人、和蘭四千九百六十四人、瑞典四千九百五十四人、英國四千七百三十二人、北米合衆國四千三百九十六人なり又平均壽命に就きても佛國第一位を占め三十一年〇六なるま和蘭は二十七年七六、瑞典二十七年六六、英吉利二十六年五、北米合衆國二十三年一にして死亡者百人に付き年齡六十歲以上ま達しまる者の數を擧ぐれば佛蘭西三十六人、瑞西三十四人、英吉利三十人、自耳義二十八人、瓦敦堡二十一人、孛漏生十九人、墺地利十七人の割合おりとす（本年七月十九日英國ペルメル、バゼット）

雜報

○各師團長の交際費　陸軍省まては是迄各師團長へ交際費として一箇年三百圓宛と給與せしが爾來は之れと師團司令部費より支出する事に改めんとの協議ありと云ふ

○日本銀行株の景氣　改正從換銀行劵條例發布の前後より日本銀行株式の景氣宜きよしは曾て紙上に記しまるところ昨今は一際目立つて直段を上せ去る五日の朝には二百卅二三圓位ゐなりしに其日の夕刻ま小十圓方も飛び進み一夜明けてまる一昨日はいよ〳〵買煽りて遂に二百五十五圓と云ふ高直を現はし剩さへ買人多くして賣物は庭を拂へる有樣おりと云ふ

○長崎通信　八月卅一日發
軍艦　芝罘に碇泊中虎列刺患者を生したるにより目下當港女神檢疫所に於て消毒中おる高千穗艦い聞く所ま よれば不日馬關に回航し伊藤西鄉の二伯及び仁禮海軍中將を乘せて朝鮮近海に航する由なり又去る廿六日入港しまる葛城艦は三菱造船所ま於て新造せし水雷艇と曳き來る一日對馬に航し夫より佐世保に至り沖繩縣ま赴くと云ふ

商業學校　當縣立商業學校は縣會の決議によりて來る廿二年度よりは長崎區に引渡すことゝなりしにより過日當區長は區會議員を召集して其意見と問ひしに拿々馬費を以て維持する事に決したるが右は縣廳より校舍、地面い勿論地方稅中より金一萬圓を添へて引渡すものゝ由と云ふ

ブルックリン　シャフト　米艦ブルッ　き命令を受　號に曳れて　りと云ふ

密航者の著　ひて支那沿　よしてあり　名の婦女を　警察署の手

米國　一月二十四　ふ〳〵府下　立出でまり　ば途行く男　として老朽　やらんと心　なしに、と　に氷結して　本綠りして　百の老若男　の競爭を始　細君が散氣　しまさと身　抑も支那人　歩の人種に　に採鑛製造　那人の關す　敢遂論も喧　府に於て放　財を破壞し　即日即刻退　稱なれども　那人の勞働　し清商はポ　と知らる）　なして殆んど　異にして稍　ンザストチ　遺傳藥劑の　肉常便の支　なり此日午　二十五日　くと三英里　三時頃漸く　もや生憎曇　猪主義の三　果て〻霜天　べき人家も　めず（尤も　かるべく殊　なり）露宿　取らばやと　空屋を發見　を明かしま　二十六日　ヤムヒル部　人の木挽を　未だ幾何なく　ば行も隨　頃は午後一　ふるに本日　に過ぎしより　しかとも水　食を求め居　のおりと云ふ